

医師記入の「登園許可証明書」が必要な主な感染症		
感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日まで	解熱後3日を経過してから
風疹	発疹出現の前7日から7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（みずぼうそう）	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失してから
咽頭結膜熱（プール熱） アデノウイルス	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いので、結膜炎の症状が消失してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い）	発熱後7日が過ぎ8日目から登園可 解熱後3日を過ぎ4日目から登園可
百日咳	咳が出ている間（1～2週間で咳が強くなり、2～3週間で少しずつ咳が治まっていきます）	特有の咳が消失するまで。または5日間の適正な抗生剤による治療が終了するまで。
登園後、保護者に記入していただく「登園届」・・・医師の「登園許可証明書」は不要です		
感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1～2日間	抗菌薬内服後24時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発疹出現前の1週間	全身状態がよいこと
感染性胃腸炎（ノロ、ロタウイルスなど）	症状のある間と、症状消失後1週間（数週間ウィルスを排出しているので注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1ヶ月程度ウィルスを排出しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある期間	呼吸器症状が消失し全身状態がよいこと
帯状疱疹（ヘルペス）	水疱を形成している期間	水痘と同様
突発性発疹		解熱し機嫌がよく全身状態がよいこと
とびひ	水泡が破れて菌を含んだ液が他の部位に触れることで感染する	皮膚が乾燥しているか、汁が出ている部位をガーゼなどで覆うことができる程度
☆嘱託医 すみれ小児クリニック もとえデンタルクリニック ☆主な受診医 ささもと形成外科 おとだ整形外科		【登園ができる目安】 ・発熱・・・解熱後24時間を経過 ・下痢・・・いい便が出るまで ・嘔吐・・・いつも通りの食事ができる 【お迎えをお願いする目安】 ・38度以上の発熱 ・水分が全く取れないとき ・下痢、嘔吐が2回以上ある ・眠れない、遊べないような咳がある